

議員全員協議会次第

日 時：令和6年12月2日（月）

午前9時

場 所：取手市議会議場

1 開 会

2 報告事項

- (1) 令和7年度組織機構について
- (2) 指定管理者の指定について
 - ① 取手市立かたらいの郷
 - ② 取手市立取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパーク
- (3) 取手駅前賃貸テナント活用型保育園整備運営事業者の選定結果について

3 その他

4 閉 会

令和7年度組織機構について

【市長部局】

○こども部及び健康福祉部を設置（福祉部及び健康増進部の廃止を含む部の再編）

令和5年度の国によるこども家庭庁の発足を受け、市としても令和6年度から福祉部にこども政策室を設置し、子どもに関連した施策の庁内横断的な司令塔機能として、子どもを取り巻く環境の整備に向けた検討を進めております。その取り組みを更に推し進めていくために、同一の部局内で進めていくことが望ましい業務を整理、集約し、新たに「こども部」を設置することとします。

また、現行の福祉部及び健康増進部を整理し、健康福祉部として連携を強めていくとともに、健康づくり推進課を取手ウェルネスプラザ内に移転し、健康づくりの拠点を集約していくこととします。

こども部内における課の配置

＜こども政策課＞

現行のこども政策室の事務及び子育て支援課の児童福祉係の事務を所掌する課として、市の子どもに関する施策の庁内横断的な司令塔として子どもを取り巻く環境整備についてのリーダーシップを執り、こども部によって集約して行っていく取り組みを推し進めていくとともに、教育委員会等の他部局ともさらなる連携を進めていきます。また、少子化対策の観点から結婚支援等といった事業の推進にも力を入れていくために設置するものです。

＜保育課＞

現行の子育て支援課の保育係の事務、市の施設として保育所及び地域子育て支援センターを所掌し、引き続き安心安全な保育環境整備や子育て支援拠点の充実を図っていきます。

＜こども相談課＞

現行の子育て支援課の家庭児童相談室の事務、障害福祉課におけるこども発達センター及び保健センターの保健推進係における母子の相談事務を所掌し、母子保健と児童福祉の一体的な「こども家庭センター」の機能を持つ部署として、妊娠期からの切れ目のない包括的な支援とともに、支援を要する子ども、妊産婦及び家庭への必要に応じた適切な機関との連携をよりスムーズに行っていくために設置するものです。

○産業振興課産業活性化推進室を産業活性化推進係に

企業の事業活動拡大のための施策や企業誘致を引き続き推進していくとともに、中小企業や小規模事業者の支援を進め、課として商工振興業務をはじめとした組織としての強化を図っていくために改編するものです。

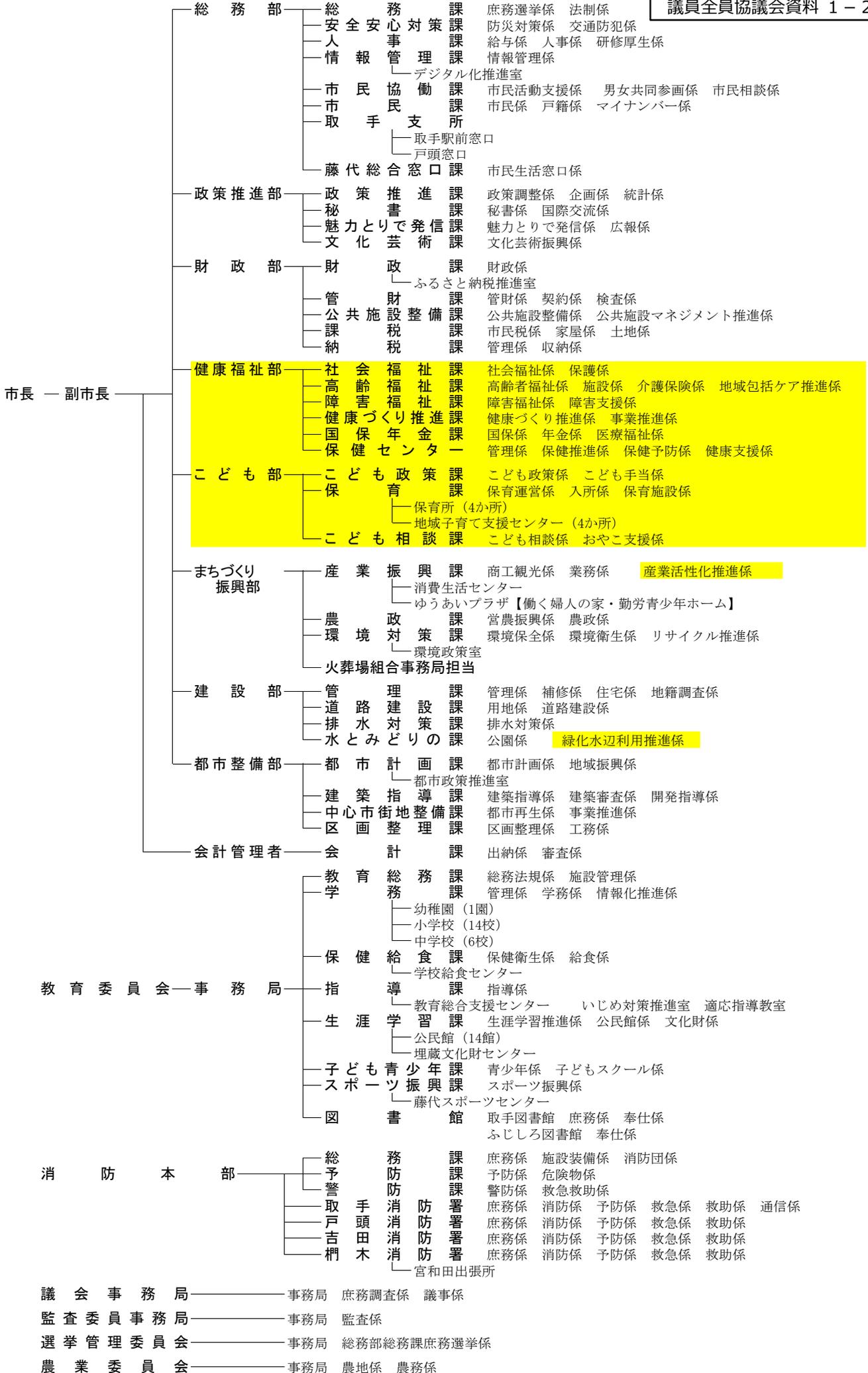
○水とみどりの課かわまちづくり推進係を緑化水辺利用推進係に統合

川を活かした交流事業を継続しつつ、両係を統合することにより市としての緑化水辺利用推進事業の一体的な取り組み体制を、より強化していくために改編するものです。

令和7年度 取手市行政組織機構図（案）

令和6年12月2日

議員全員協議会資料 1 - 2

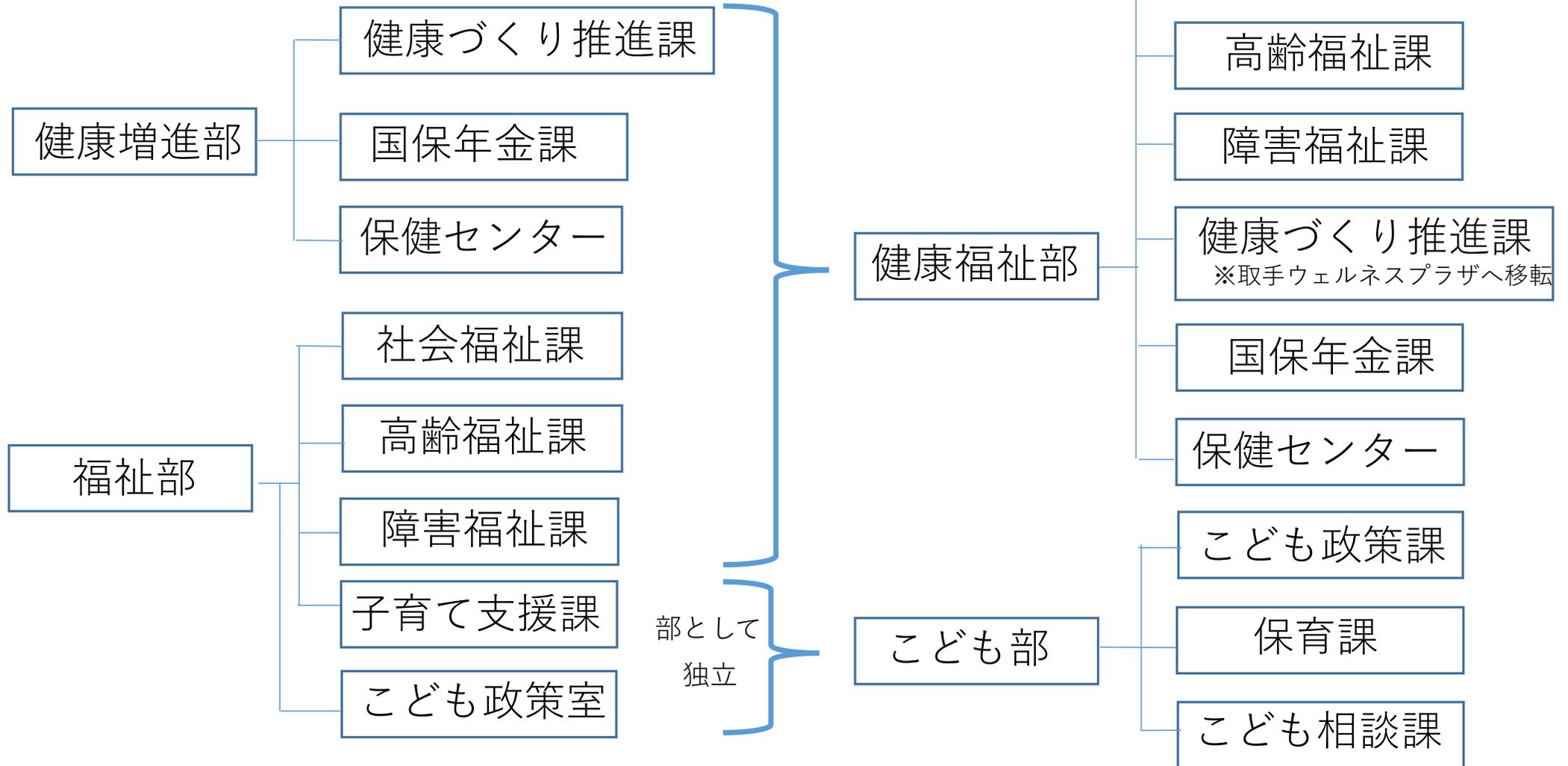


健康福祉部・こども部のイメージ

R6

R7

令和6年12月2日
議員全員協議会資料 1-3



取手市立かたらいの郷 指定管理者の指定について

1 取手市立かたらいの郷 指定管理候補者選定の経緯

取手市立かたらいの郷は、世代間の交流及び高齢者の生きがい増進を目的として平成8年5月に設置された公の施設である。本施設は指定管理を開始した当時は取手市社会福祉協議会に委託をしていたが、その後、指定管理者の公募により、平成22年度から平成26年度までを初の公募による民間事業者、平成27年度から令和元年度、令和2年度から令和6年度までの2期10年を日本環境マネジメント株式会社が指定管理者として、管理を行ってきた。

現在の指定管理者である日本環境マネジメント株式会社が令和6年度末で指定管理期間満了となるため、令和7年度から令和11年度までの次期指定管理候補者の一般公募を実施した。

公募の結果、3事業者から申請があり、厳正な審議を行った結果、日本環境マネジメント株式会社を次期指定管理候補者として選定するに至った。

2 今回の指定管理候補者公募において重視した点

新型コロナウイルス感染拡大による利用者の減少、利用者の約9割が60歳以上という状況の中、設置当初の目的達成に向けた自主事業の提案により、子育て世帯や若年層の利用者増を見込める点を重視して公募を行った。

また、周知方法についても、従来の当市広報誌及びホームページに加えて、指定管理者協会とPFI・PPP協会へのホームページ掲載を行った。

3 選定結果

面接審査（令和6年10月25日実施）において、下記の結果により日本環境マネジメント株式会社を指定管理候補者として選定した。

※詳細はP.3「評価内容」の項目を参照。

団体名	得点
日本環境マネジメント(株)	1,122点／1,470点満点
A社	1,012点／1,470点満点
B社	629点／1,470点満点

4 選定方法

取手市立かたらいの郷指定管理者公募要項に基づき、「取手市公の施設指定管理者選定委員会」において審議した。

審議に当たっては、各団体からの申請書類及び面接審査の内容に対し、各委員が評価表を用いて、各審査項目に対し、0～10点（20点配点項目は0～20点、30点配点項目は0～30点）による採点を行った。

審査項目の合計点は210点満点で委員7名の合計点は1,470満点。

各団体の中で合計点が最も高い団体を指定管理候補者として決定した。

5 審査の経過

令和6年8月1日	市長より選定委員会へ諮問 第1回選定委員会（公募要項確定）
令和6年8月19日～同年9月30日	公募要項等配布
同年9月9日	現地見学会（3団体が参加）
同年9月10日～9月30日	応募登録受付（3団体が応募）
同年10月1日～10月4日	申請書類受付
同年10月25日	第2回選定委員会（面接審査実施）
同年10月28日	選定委員会より市長へ答申
同年11月6日	市長より応募事業者へ結果通知

6 取手市公の施設指定管理者選定委員会の構成（取手市立かたらいの郷）

	氏名	役職等
委員長	伊藤 哲	副市長
副委員長	保科 龍一	介護老人保健施設緑寿荘 事務局長
委員	高田 等	税理士・行政書士
委員	吉田 文彦	総務部長
委員	齋藤 嘉彦	政策推進部長
委員	田中 英樹	財政部長
委員	鈴木 文江	福祉部長

7 評価内容

かたらいの郷指定管理者選定委員会結果表								
選定基準	審査項目	配点 (各委員の評価 合計点で算出)	候補者		応募事業者		応募事業者	
			日本環境マネジメント(株)		A社		B社	
住民の平等な利用の確保	①住民が平等に利用できる方策	70点満点	54	77%	49	70%	32	46%
	②利用者満足度の把握、苦情・要望に対応する考え方	70点満点	55	79%	48	69%	31	44%
経費の節減を図るための効率的な事業計画・収支計画	③施設運営の方針、基本的な考え方	70点満点	51	73%	50	71%	36	51%
	④業務の効率的運営と経費削減に対する考え方	140点満点	102	73%	96	69%	58	41%
	⑤施設運営の効率化について具体的かつ効果的な方策	140点満点	98	70%	89	64%	59	42%
安定したサービス提供するための人的・物的・財政的能力	⑥サービスを確保できる適切な人員配置・勤務体制	70点満点	54	77%	49	70%	35	50%
	⑦経験者の確保や職員の教育研修体制及び地域雇用の計画	70点満点	55	79%	48	69%	27	39%
	⑧安定した財務体質・経営基盤	70点満点	63	90%	48	69%	32	46%
施設の効用を最大限に発揮する事業計画と類似施設における実績、専門性	⑨利用者に対するサービス向上、利用者増進への計画	140点満点	104	74%	95	68%	64	46%
	⑩施設の維持管理に対する方針・計画	70点満点	56	80%	51	73%	41	59%
	⑪特色ある自主事業実施計画	210点満点	143	68%	143	68%	81	39%
	⑫類似施設におけるこれまでの実績と専門性	70点満点	56	80%	49	70%	18	26%
	⑬地域内での連携・他施設との連携計画	70点満点	52	74%	51	73%	29	41%
安全管理への十分な配慮	⑭緊急時の安全対策マニュアル整備計画(防災・防犯等危機管理)	70点満点	59	84%	49	70%	25	36%
	⑮個人情報保護、情報公開に対するマニュアル整備計画	70点満点	58	83%	46	66%	33	47%
円滑な移管	⑯現管理主体からの円滑な移管計画	70点満点	62	89%	51	73%	28	40%
合計点数		1,470点満点	1,122	76%	1,012	69%	629	43%

※令和元年度公募時は20点であった「⑪特色ある自主事業業務計画」の配点を今回公募時は30点に変更。

8 選定理由

日本環境マネジメント株式会社は、その事業計画において、
「④業務の効率的運営と経費削減に対する考え方」
「⑤施設運営の効率化について具体的かつ効果的な方策」
「⑧安定した財務体質・経営基盤」
「⑨利用者に対するサービス向上、利用者増進への計画」
「⑪特色ある自主事業業務計画」
が特に高く評価された。

指定管理候補者 日本環境マネジメント株式会社について

団体名 日本環境マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 片山 安茂
設立年月日 昭和49年12月25日
団体所在地 埼玉県さいたま市浦和区仲町一丁目12番1号
その他、関東を中心に28拠点の支社・営業所

指定管理候補者に選定された日本環境マネジメント株式会社は設立以来約50年間に渡り、官公庁施設を中心に指定管理者事業やビル総合管理事業等を受託しており、現在までに文化施設や温浴施設を含む延べ194施設の多種多様な施設運営に関わっており、かたらいの郷については、平成27年度から令和6年度までの2期10年を指定管理者として施設の管理運営を行っている。

また、同社は、指定管理者事業等を展開する株式会社セイウン、高齢者支援サービス事業を展開する埼玉ライフサービス株式会社の計3社で構成される「NEMグループ」の中核企業であり、グループ間でのノウハウの共有などが期待できる。

日本環境マネジメント株式会社 施設運営の経営方針

同社は、

- 1 市民が集い、多世代の交流が生まれる施設づくり
 - 2 「心」と「体」の健康づくりの場と生きがいを増進する機会を提供し、喜びあふれる施設づくり
 - 3 誰もが安全で、安心して利用でき、居心地がよく癒される施設づくり
- 以上の3つの基本方針から次のとおり、運営目標を定めている。

日本環境マネジメント株式会社 特に評価された項目

「④業務の効率的運営と経費削減に対する考え方」

「⑤施設運営の効率化について具体的かつ効果的な方策」

人員配置の適正化や経理のIT化により、人件費の削減及び効率化や委託先選定時の2社以上の見積りにより、外注費の削減を評価。

ビルメンテナンス企業の経験・専門技術を活かした管理運営、法定基準以上もしくは法定外の検査を独自に実施している点を評価。

「⑧安定した財務体質・経営基盤」

創業以来、50期連続で赤字が1度もなく、長期借入金ゼロであり、良好な経営状況と安定した財務基盤を構築している点を評価。

「⑨利用者に対するサービス向上、利用者増進への計画」

自社アンケートの結果、接客対応の満足度が99%、清掃状況のアンケートが

97%と高評価である点、利用者からの要望からWi-Fiや飲食スペースの導入など適正な対応を行っている点、SNSによる情報発信を活用することで新規利用者の獲得に期待できる点を評価。

「⑩特色ある自主事業業務計画」

東京藝術大学と連携し、園児、小学生向けのものづくりイベントやこれまで未活用であったふれあい広場にてさくらまつりなどの交流イベントの実施により、若年層や子育て世代などの集客を見込める点を評価。

また、既存事業である健康麻雀においても利用者から好評の声が大きいことから、大会やプロ雀士によるイベントの開催を検討しており、集客向上や世代間交流に寄与する点を評価。

日本環境マネジメント株式会社 指定管理料提案額

(単位：千円)

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	計
42,344	42,612	43,187	43,803	43,998	215,944

※公募要項にて市が示した指定管理料上限は、5年間で220,000千円

1. 取手市立取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパーク指定管理候補者選定の経緯

取手市立取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパークは、市民の健康づくりと幸せづくり、及び中心市街地活性化施策の拠点施設として平成27年10月に開館した。

第1期及び第2期の指定管理者として「とりで健幸づくりパートナーズ」（代表団体：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社、構成企業：コナミスポーツ株式会社）による管理運営が行われている。令和6年度末で指定管理に係る協定期間が満了となることから、令和7年度以降の管理運営を行う次期指定管理者を公募した。

公募の結果、2団体から申請があり、厳正な審査を行った結果、「特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会」を次期指定管理候補者として選定するに至った。

2. 指定管理候補者の選定方法

取手市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第7条に基づき、「取手市公の施設指定管理者選定委員会」の意見を聴取したうえで、指定管理候補者を選定した。

選定委員会による審査では、取手市立取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパーク指定管理者公募要項に基づき、応募のあった2団体から提出された申請書類及び応募者ヒアリングの内容を委員1名あたり210点満点で採点し、10名の委員の合計点数が最も高かった「特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会」が優先交渉権者として推薦された。

3. 選定スケジュール

日付	内容
7月24日	市長からの諮問、第1回選定委員会（公募要項確定）
8月7日	公募要項公表、質疑受付開始
8月27日	現地見学会（トレーニングジム及びキッズプレイルーム除く）
9月2日	トレーニングジム及びキッズプレイルーム見学会
9月20日	質疑受付締切
10月7日 ～10月9日	申請書類受付
11月1日	第2回選定委員会（応募者ヒアリング審査）
11月6日	市長への答申

4. 選定委員会委員名簿（取手市立取手ウェルネスプラザ及び取手ウェルネスパーク）

	氏名	役職
委員長	黒崎 誠	帝京大学冲永総合研究所客員教授、 取手市都市計画審議会会長
副委員長	伊藤 哲	副市長
委員	高田 等	税理士
委員	黒澤 伸行	副市長
委員	吉田 文彦	総務部長
委員	齋藤 嘉彦	政策推進部長
委員	田中 英樹	財政部長
委員	鈴木 文江	福祉部長
委員	浅野 和生	都市整備部長
委員	彦坂 哲	健康増進部長

5. 選定委員会による採点結果

審査項目	配点	得点	
		とりて健幸づくりパートナーズ	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会
ア) 申請団体の実績や理念に関する事項	200	169点 (85%)	170点 (85%)
①類似施設におけるこれまでの実績と専門性	100	88点 (88%)	84点 (84%)
②申請団体の経営状況や経営方針、指定管理を申請した理由	100	81点 (81%)	86点 (86%)
イ) 指定管理の基本方針に関する事項	120	86点 (72%)	101点 (84%)
①管理運営に関する基本方針	120	86点 (72%)	101点 (84%)
ウ) 施設の管理運営体制に関する事項	200	164点 (82%)	164点 (82%)
①職員の配置や勤務体制、研修計画	100	82点 (82%)	80点 (80%)
②緊急時の対策と対応、個人情報保護、職員の待遇等	100	82点 (82%)	84点 (84%)
エ) 運営業務に関する事項	600	420点 (70%)	525点 (88%)
①広報や宣伝の取組	100	71点 (71%)	86点 (86%)
②利用料金の設定と利用手続き	100	75点 (75%)	89点 (89%)
③稼働率の目標と利用促進の取組	100	70点 (70%)	89点 (89%)
④管理者業務の効率性及び確実性の向上	100	76点 (76%)	84点 (84%)
⑤利用者満足度の向上	100	73点 (73%)	86点 (86%)
⑥認知動作型トレーニングマシンの利用促進または代替案	100	55点 (55%)	91点 (91%)
オ) 施設の維持管理業務に関する事項	200	148点 (74%)	163点 (82%)
①建物や設備機器、備品等の長期保全の取組	100	77点 (77%)	81点 (81%)
②廃棄物発生の抑制及び省エネルギーの推進	100	71点 (71%)	82点 (82%)
カ) 自主事業に関する事項	380	284点 (75%)	324点 (85%)
①市民交流支援事業	100	78点 (78%)	84点 (84%)
②健康づくり支援事業	100	68点 (68%)	84点 (84%)
③子育て支援事業	100	73点 (73%)	85点 (85%)
④その他の事業（飲食事業、物販事業等）	80	65点 (81%)	71点 (89%)
キ) 収支計画に関する事項	300	238点 (79%)	247点 (82%)
①収入計画の妥当性	120	90点 (75%)	91点 (76%)
②支出計画の妥当性	100	78点 (78%)	82点 (82%)
③経費節減や増収の取組	80	70点 (88%)	74点 (93%)
ク) その他の事項	100	68点 (68%)	86点 (86%)
①上記審査項目やそれ以外の項目における特筆すべき提案	100	68点 (68%)	86点 (86%)
合計	2100	1577点 (75.1%)	1780点 (84.8%)

6. 指定管理候補者に対する選定委員会の評価概要

「特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会」は、審査項目全般にわたって相対的に高い評価を得ており、合計得点は2,100点中1,780点（約84.8%）であった。

提案では、管理運営を行ううえでの基本理念として「～利用し続けるほど好きになる施設への挑戦～」を掲げ、新たな提案や取組に挑戦し、スポーツ活動・文化活動・趣味・レクリエーションによって、市民の「居場所づくり」「生きがいがづくり」につながる「いつでもどこでも必要に応じて楽しく通い続けられる施設」の実現を図っている。

提案内容は、審査項目すべてにおいて、8割以上の得点となり、特に高く評価したポイントは以下のとおりである。

- 運営において、AR（拡張現実）やICT（情報通信技術）を駆使した情報発信の取組やインフルエンサーを活用した効果的な周知活動により幅広い市民層への認知向上と集客効果が期待できる。
- 既存の利用者のみならず、子供から高齢者まで幅広い層に向けた取組を展開する姿勢が見られた。また、外国人職員の配置や施設予約時のキャッシュレス決済の導入等、利用者の利便性向上に寄与するだけでなく、新たな利用者層の獲得にも積極的に取り組む意欲が見受けられ、利用者拡大と多様化に期待できる。
- トレーニングジムにおいては、「～より多くの市民が気軽に利用できるジムに進化します～」というコンセプトのもと、現状の利用状況や市民ニーズを踏まえた分析を行い、利用者の利便性や満足度を高める新たなトレーニングマシンの導入を提案された。これにより、幅広い市民が利用しやすい施設を目指し、利用率向上につながる効果的な取組が期待される。
- 施設の維持管理において、一級建築士事務所としての専門職を活かし、建物や設備機器の予防保全を重視し、市民の安全で安心な施設を提供しながら長期保全を実現する取組が考えられていた。また、グラウンド整備のノウハウを活かし、ウェルネスパークの芝生の管理を適切に行い、施設環境の維持にも貢献することが期待できる。
- 自主事業において、多岐にわたる事業を展開し、多くのニーズに対応したプログラムが提供され、市民の生活の向上や地域社会全体の活性化に寄与していることが見受けられた。類似施設で実施したノウハウを活かした大規模イベントや、団体の強みを活かした健康づくり事業、子育て世代に興味を抱かせる子育て支援事業など本施設の設置目的達成にむけた魅力的な事業が計画されている。

- 収支計画において、最低賃金の引上げを考慮した人件費の確保や初年度に新たなトレーニングマシンやオンライン決済システムを導入するための初期投資など具体的な積算がされ、指定管理料の削減が図られている。また、経費削減策として、職員自らが施設の修繕作業を行い、他施設での具体的な例が挙げられ、大幅なコスト削減を実現している。さらに、利益が出た際には、利益の50%を地域交流イベントなどで市民へ還元することから、地域貢献への意欲も期待される。

以上により、「特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会」は、本施設を公募要項に基づいて安定的な管理運営ができると見込まれることに加え、新たなニーズへの対応や、従来にない魅力的なアイデアによるサービス向上・事業展開を期待することから次期指定管理者として適当であるとの結論に至った。

7. 指定管理候補者の概要

団体名	特定非営利活動法人日本スポーツ振興協会
代表者	理事長 沼尻 満男
住所	茨城県つくば市大角豆 1744
設立	2000年6月15日
指定管理実績・経営方針等	茨城県内を中心に18年以上全80施設に上る施設管理運営の実績とノウハウを有している。当団体は「子どもたちの夢のために、そして子どもから大人・高齢者や障害者の方まで誰もが安全で心豊かに生活できる地域社会の創造」を目指し、「Dream for Children」を合言葉に、スポーツを通じた多様な社会貢献活動を行っている。また、一級建築士事務所登録をし、建築物・建築設備等の点検を自ら行うことができ、指定管理者として必要な管理の専門性も有している。

8. 指定管理候補者の提案概要

- ・ 指定管理料

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	5年間総額
135,183千円	131,417千円	132,177千円	133,220千円	134,245千円	666,242千円

- ・ 自主事業に関する提案の概要

別添のとおり

市民交流支援事業

NO	事業名	施設	事業内容
1	ウェルネスプラザフェスティバル (旧:健康まつり)	全施設	施設全体を活用し、市民が文化芸術・スポーツを安心して楽しむことのできる場を提供し、市民交流を図る。
2	「青空マルシェ」～各種イベント・物品販売・オープンカフェなど～	ウェルネスパーク オープンテラス	青空マルシェ (キッチンカーや移動販売車) を開催し、地域交流や地域振興の活性化を図る。
3	ウェルネスプラザ夏祭り	ウェルネスステージ等	施設全体を活用し、キッチンカーや屋台の出展、高校生ボランティアが企画したイベントブース等、市民交流と次世代を担う子ども達の健全育成を図る。
4	Toride JAZZ ピアガーデン		夜空の下、JAZZコンサートを実施し、ピアガーデンやキッチンカー等、地域の活性化にも寄与する。
5	お兄さん、お姉さんが教えてくれる！見守り塾	トレーニングジム 健康スタジオ ウェルネスパーク オープンテラス等	高校生ボランティアや教員経験者による、子ども達の勉強の見守り事業を行い、地域社会の中での子ども達の居場所づくりや世代間交流による地域教育力の向上に寄与する
6	市民交流イベント「スゴ婚」		未婚の30～40代男女を対象に、スポーツを通じた健康づくりと素敵な出会いや交流を支援する。
7	まなびいとりで あなたの力をとりでの力に！		初心者向けスポーツ講座や生涯学習講座を提供できるボランティア講師を募集し、スポーツ・運動、生涯学習に触れる機会を創出し、市民交流を図る。
8	ドリームパス事業	セミナールーム 多目的ホール等	起業家に必要とされるマインドと起業家の資質・能力の向上と異世代交流を図り、小学生・中学生企業家の育成に寄与する。
9	外国人住民 (日本人も) の交流事業 (レクリエーション)	セミナールーム 多目的ホール 健康スタジオ ウェルネスパーク ウェルネスステージ等	「オールイングリッシュ」で行う運動やレクリエーション活動などを通じて、地域の国際交流活動の支援と市民交流を図る。
10	映画上映会	多目的ホール等	映画を通じて、家族や地域の人々が集まり、映画を通じて市民交流を深める機会を提供する。
11	寄席・文化・コンサート公演	多目的ホール等	市民の皆様が本物に触れる機会を提供するなど、多様な市民ニーズに応え、文化・芸術の振興を支援し、世代間交流や市民交流を深める
12	芸大アート作品展	多目的ホール等	東京藝術大学学生の作品や利用団体の作品を展示し、市民交流を図る。要望により、販売を行うなど、学生たちの新たな収入源の確保等により、学業に専念できることを目的とする。
13	アジサイフェスタ	ウェルネスパーク ウェルネスステージ等	地域アーティストやミュージシャン等を発掘し、コンサートを開催するなど文化・芸術の振興を支援し、世代間交流や市民交流を深める。
14	オーケストラ奏者ワークショップ	多目的ホール等	オーケストラ音楽会の開催並びに子ども達が楽器に触れ、本物に出会える機会を提供し、市民交流と子ども達の健全育成に寄与する。
15	バイオリン教室	多目的ホール等	子ども達がバイオリンに触れ、本物に出会える機会を提供し、市民交流と子ども達の健全育成に寄与する。
16	フルート教室	多目的ホール等	子ども達がフルートに触れ、本物に出会える機会を提供し、市民交流と子ども達の健全育成に寄与する。
17	ハンドメイド販売 企業への一歩	セミナールームA等 (アイドルタイムを活用)	ハンドメイド販売による起業家育成により、市民の創造力の活用、自立した収入源の確保、地域経済の活性化、新たなビジネス機会の提供を目的とする。
18	夏休み絵画塾	セミナールームA等 (アイドルタイムを活用)	親子で楽しむ絵画活動を通じて、親子のふれあいを支援し、親が子育てに積極的に関わりながら子どもの自主性をサポートする。
19	世界で活躍する自分デザイン	セミナールームA等 (アイドルタイムを活用)	日本の文化である、そろばんや習字、将棋などの学びを通じて、子ども達の健全な発育をサポートする。また、国際的な視野を持ち、個々の才能を伸ばす。
20	キャンノンバードランチプロジェクト	出張講座	キャンノンバードランチプロジェクトと連携し、命の大切さを学ぶことで、「命の循環」を感じ、子ども達の他者を尊重する心や共感する心を培う。
21	アートぎやらりー	館内通路等フリースペース等	ウェルネスプラザを拠点とする地域の美術・芸術系サークル等の団体作品の展示を館内で行い、施設の賑わいと市民交流を図る。

健康づくり支援事業

NO	事業名	施設	事業内容
1	パーソナルマッサージ	トレーニングジム 健康スタジオ等	問診にはじまり、マッサージなどの手技療法、運動療法、温熱などによる物理療法を行い、市民一人一人の状態に合わせた、健康づくり支援を行う。
2	パーソナルトレーニング	ウェルネスパーク オープンテラス ウェルネスステージ等	1人1人の身体の状況や目的に合わせたより細かなトレーニング指導により、市民の健康づくり支援を行う。
3	健康相談事業	トレーニングジム セミナールーム等	健康に関するお悩みのご相談や個々の目的や希望に添った運動方法を指導・アドバイスにより健康づくり支援を行う。
4	公民館出前運動教室	各取手市立公民館 (出張講座)	月1回程度、公民館に指導者を派遣し、健康体操等の運動教室を行い、運動への意識高揚を図る。
5	運動能力開発プログラム	トレーニングジム 健康スタジオ ウェルネスパーク オープンテラス等	子ども達の基礎体力の向上を基本とし、面的目や耳など、五感で察知しそれを頭で判断し具体的に筋肉を動かすといった一連の過程をスムーズに行う能力（コーディネーション能力）を養う。
6	幼児体操教室	健康スタジオ キッズプレイルーム等	遊びや運動で五感をフルに使って、脳に刺激を与え、子ども達の未知なる能力を育む為の体操教室を行う。
7	児童体操教室		小学校体育で主要な運動となっている、跳び箱運動、マット運動などを中心の運動教室を行う。
8	ダンス・ヒップホップ教室	健康スタジオ ウェルネスパーク ウェルネスステージ他	ヒップホップダンスを通じて、自己を表現する積極性や、同世代の仲間との交流により、コミュニケーションを豊かな協調性を育成する。
9	取手チャレンジプログラム		「美尻シェイプアップ講座」「ボール運動」など、幅広いニーズに合わせたプログラムにより、市民も健康増進に寄与する。
10	取手マラソン大会に向けたランニング教室		マラソン初心者から熟練者まで、当協会箱根駅伝出場者が、個々に応じて指導し、市民の健康増進とスポーツ振興に寄与する。
11	かんたんエアロ★	健康スタジオ セミナールーム	初めての方や体力に自信のない方対象の、エアロビクス入門のクラス行う。
12	シェイプアップエアロ ★★★	ウェルネスパーク ウェルネスステージ他	ステップ動作を中心に、軽く跳ねる動作も取り入れたエアロビクス中級者向けのクラスを行う。
13	バレトン ★		フィットネス・バレエ・ヨガの要素を融合させた、筋力向上・柔軟性向上・心肺機能向上に効果があるエクササイズを行う。
14	ステップ ★★		リズムに合わせた、ステップ台の昇降運動により、運動心肺機能向上や脂肪燃焼に効果のあるエクササイズを行う。
15	シェイプファイター/シェイプキック ★★★		ボクシングのキックやパンチなどの動きを取り入れ、脂肪燃焼と筋力アップに効果的な、ダイエットエクササイズを行う。
16	ZUMBA (ズンバ) ★★		音楽とダンスの融合により、脂肪燃焼、ストレス発散を目的に創作されたエクササイズを行う。
17	ズンバゴールド ★		動きも簡単なズンバの入門としてステップ習得ができるエクササイズを行う。
18	ヨガ ★	健康スタジオ セミナールーム	代謝の向上・自律神経の安定化だけでなく、柔軟性向上や体幹を鍛える等、心と体のバランスを調整するエクササイズを行う。
19	美y-ティ-BodyWave ★	ウェルネスパーク ウェルネスステージ他	骨盤帯等のインナーマッスルを刺激・強化し、美しい姿勢とボディラインの効果があるエクササイズを行う。
20	骨盤調整エクササイズ ★		日々の骨盤のゆがみを調整し、姿勢やバランスを整える全身調整プログラムを行う。
21	ピラティス ★		身体の中心にあるコア筋肉を鍛え、柔軟性向上や関節痛、腰痛予防に効果的なエクササイズを行う。
22	トータルボディーケア ★		体の気になる部位を自身のペースで調整できる筋コンディショニング・有酸素運動を中心としたエクササイズを行う。
23	キッズバレトン		フィットネス・バレエ・ヨガの要素を取り入れた、姿勢矯正や体幹強化、下半身の強化に効果あるエクササイズを児童・生徒対象に行う。
24	スクエアステップ講座		曲に合わせて、スクエアマットを複数パターンのステップを踏む事により、運動機能と認知能力を同時に鍛えるレーニングを行う。

※★は「運動強度」を表します。(運動強度は、★の数に比例します)

子育て支援事業

NO	事業名	施設	事業内容
1	オールEnglishプログラム（ハロウィンパーティー）	多目的ホール等	英語を活用した様々な体験活動を通して、楽しく英語に触れる機会を提供し、自分の考えや気持ちをしっかりと伝える国際感覚、チャレンジ精神を育成する。
2	STEM教育STEM（プログラミング教育）	ウェルネスパーク オープンテラス ウェルネスステージ等	プログラミング教育を開催し、子ども達に必要とされる論理的思考力や発想力を培う。
3	ロボットコンテストなど各種大会の開催		ロボットコンテストやプログラミングコンテストなど行い、地域のプログラミング教育が継続して発展できる環境を構築する。
4	元劇団四季プレーヤーが教える「ミュージカルワークショップ」	健康スタジオ ウェルネスパーク ウェルネスステージ等	劇団四季に17年在籍した当会職員によるミュージカルワークショップを開催し、プロの演技や音楽等に五感で触れる機会を提供することで、子ども達の自己を表現する力や創造する力を養う。
5	キッズプレイルーム見守りオールイングリッシュデイ	キッズプレイルーム	キッズプレイルーム等で、オールイングリッシュで子ども達を預かるサービスを提供し、地域全体で子育てを支援できる環境を構築する。
6	お父さん！かっこいい☆エンジョイスキップ	健康スタジオ セミナールーム ウェルネスパーク ウェルネスステージ等	遊びを通じた、父親と子どものふれあいを促進すると共に、父親の育児への参加や理解を促し、家庭教育力の向上、子育て支援に寄与する。
7	子育て支援事業～託児付きプログラム～		託児サービス付きプログラムを提供し、子育て真っ最中の方が、教室参加やトレーニングに気軽に参加できる環境を構築することで、子育て支援を行う。
8	0歳児のクラシックコンサート	多目的ホール等	幼児と保護者を対象とした、クラシックコンサートを開催し、親子のふれあいと、子どもたちの豊かな人間性や情操を養い、次代を担う子どもたちの心の健全な発育・発達に寄与する。
9	ママのための運動教室	健康スタジオ セミナールーム等	乳幼児のお子様と一緒に参加できる「パパマママックス」を開催し、親子のふれあいや、保護者交流を促進するなど、子育て支援を行う。
10	パパのキャラ弁大会	クッキングスタジオ デッキテラス オープンテラス等	運動会やクリスマス等テーマ設定した、父親達による子ども達へのキャラ弁づくり大会を開催し、育児への参加や理解を促し、家庭教育力の向上、子育て支援に寄与する。
11	管理栄養士による料理教室		スポーツ大会前（運動会・試合前）の食事教室等、保護者や子ども達の興味関心の高い、各テーマにあわせた料理教室を開催し、子育て支援に寄与する。
12	親子苦手克服料理教室		子どもの苦手な食材をテーマに、親子で一緒に料理して食べることにより、苦手克服と親子の交流、心身の健全育成につなげ、家庭教育支援を図る。
13	ぐっと引き立つ英語でプレゼン大会	多目的ホール セミナールーム等	オールイングリッシュによる、「プレゼンテーションの方法」の基礎を学び、英語で自己表現する力だけでなく、自己実現へ向けたキャリアへの意識も高める。
14	ベビーマッサージ教室	健康スタジオ セミナールーム キッズプレイルーム等	ベビーマッサージを開催し、親子のふれあいや、保護者交流を促進するなど、子育て支援を行う。

その他（飲食・物販等）

NO	事業名	施設	事業内容
1	宅配便ロッカー「PUDO（プドー）ステーション」	一階フリースペース オープンテラス付近 第1駐車場付近等予定	オープン型宅配便ロッカーの設置により、施設への新たな利用者導線を構築する。新規利用に繋げる。
2	地産地消 オリジナル商品開発 トマト飴	ウェルネスパーク オープンテラス ウェルネスステージ等	「トマト飴」等、地元農家や関係団体と協働し、出荷できない規格外品を活用した商品開発を行う。
3	ジュニアアスリートのための食育・セミナー	多目的ホール セミナールーム等	プロテニス選手錦織圭選手のサポート経験もある当会管理栄養が、子育て世代の興味関心の高い食育セミナーを開催する。
4	コワーキングスペース	施設内フリースペース等	施設の空きスペースをオープンエリアとして専用ワークスペースを設けて、個人やフリーランサー貸出する。
5	「絵本図書館」とリーディングインパーク事業	キッズプレイルーム フリースペース等	利用者や市民により寄贈された絵本を中心とした読書コーナー（キッズプレイルーム・施設内の空きスペースを想定）を設置し、市民サービス向上を図る。
6	自動販売機	オープンテラス付近	利用者への飲食サービスの提供
7	喫茶コーナー	喫茶コーナー	利用者への飲食サービスの提供

取手駅前賃貸テナント活用型保育園 整備運営事業者の選定結果について

公募の目的と趣旨

取手駅前としての利便性を活かしつつ、生活や遊びを通して、子どものこころや健やかな体を育む保育環境を継続的かつ安定的に提供することを目的とする。

未来を担う子どもを中心に置き、子どもが主体という理念のある民間保育園運営事業者を公募する。

取手市認可保育施設等整備運営事業者 選定委員会委員

- ・ 保育・幼児教育に関し学識経験を有する者 1名
大学教授 教育学部 児童学科
- ・ 財務及び会計に関し専門的知識を有する者 1名
税理士事務所 税理士
- ・ 市職員 8名
福祉部長（委員長）、総務部長（副委員長）、政策推進部長、財政部長、
都市整備部長、教育部長、子育て支援課長、公立井野なないろ保育所長

事業者選定までの経過

7月4日（火）	第1回 選定委員会開催 （募集要項・選定方法審議）
7月29日（月）	第2回 選定委員会開催 （募集要項・審査指針決定）
8月1日（月）～9月6日（月）	事前協議・質問書受付期間
9月20日（金）～9月27日（金）	書類提出（3事業者が応募）
9月30日（月）～10月29日（火）	書類審査
10月30日（水）	第3回 選定委員会開催 （ヒアリング審査実施）
11月13日（水）	第4回 選定委員会開催 （整備運営事業者の確定）

審査項目

審査項目			配点
動機・理念・特色	1	市で事業を行う動機	5
	2	事業者の理念と基本方針	10
	3	施設のコンセプト・特色	10
	4	保護者等との信頼関係の構築	5
	5	苦情処理体制・第三者評価の受審の考え方	5
		編合計	35
職員体制	6	施設長予定者の経験・実績	5
	7	保育士の配置計画	10
	8	保育士以外の専門職の配置計画	5
	9	保育士の確保方策・処遇・離職防止策	10
	10	職員研修体制	10
		編合計	40
事業計画・実施事業の内容	11	保育に対する熱意・遂行能力	10
	12	障害のある児童への対応	10
	13	保育時間・提供サービスの種類	10
	14	乳児保育の充実	5
	15	こども誰でも通園制度の対応方針	10
	16	食育・アレルギー等の対応方針	5
	17	近隣住民への説明計画	5
	18	地域交流の考え方	5
		編合計	60

施設計画	19	定員数・構成・施設の広さ	5
	20	保育環境（保育室等の面積や配置、園庭の有無等）	10
	21	立地（周辺環境および駐車場）	10
	22	危機管理（防災計画、不審者対策、散歩計画等）	10
		編合計	35
事業主の評価	23	運営実績・監査状況・市内運営実績の有無	10
	24	財務状況・経済的基盤・資金計画	10
		編合計	20
小計			190
加点点目		一時保育事業	10
		子育て支援センター事業	10
		病児・病後児保育事業	10
		放課後等デイサービス	10
		延長保育事業	10
		編合計	60
小計			60
合計			250

取手駅前賃貸テナント活用型保育園 整備運営事業者選定結果

	A事業者	B事業者	C事業者
合計点 (2,500点満点)	1,976点	1,802点	1,686点
得点率	79%	72%	67%

A事業者：学校法人三星学園（千葉県野田市）

設置場所：取手市新町1-9-1 リボンとりで4階

審査結果における要因分析

全体として、すべての審査項目においてどの事業者も配点の5割以上の得点を取得していました。またしっかりと理念や特色をもっており、保育についての事業計画や職員配置などの計画が策定されている点が評価されておりました。

一方、職員体制においては、施設長の経験やリーダーシップについて施設長への評価が高く、また無理のない職員配置や、給与・福利厚生面などの処遇において手厚い対応をしていた点、財政面において安定的・継続的な運用を見込める点など総合的に高く評価されたことなどから学校法人三星学園が点数を伸ばし今回の選定に至りました。

今後のスケジュール

1 2 月	保育所整備計画承認申請（事業者→市→県）
令和 7 年 1 月	設計協議（事業者→市→県）
2 月	県社会福祉審議会にて意見聴取・計画承認について審議
3 月	保育所整備計画承認（県→事業者）
4 月	入札準備・入札・契約（事業者）
1 2 月	保育所設置認可申請（事業者→市→県）
令和 8 年 2 月	県社会福祉審議会にて保育所認可審議・内示
〃	工事完了（事業者）
3 月	県による現地確認 保育所認可（県→事業者）
〃	補助金申請・決定・実績報告（事業者→市）
4 月	開園
5 月	補助金支払い（市→事業者）